

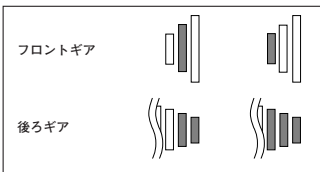
安全のために必ずお守りください。

警告

- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。
その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。
調整が正しくない場合、チェーン外れ等の発生により、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 乗車時に衣服のすそがチェーンに巻き込まれないように注意してください。転倒することがあります。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

使用上の注意

- 変速操作がスムーズに出来なくなった場合には変速機を洗浄し稼働部に注油してください。
- リンク部のがたが大きくなって変速調整が出来なくなった場合には変速機を交換してください。
- チェーンが図の位置にある場合チェーンとフロントギアあるいはフロントディレイラーが接触して音鳴りが発生する場合があります。音鳴りが気になる場合は、後ろギアを1〜2段大きいギアに変速してください。



- 円滑な操作のため、指定ケーブル及びB.B.ガイドをご使用ください。
- インナーケーブルとアウターケーブルの摺動部分が、グリス潤滑された状態で使用してください。
- フロントディレイラーはトリプルギア専用です。ダブルギアでは変速点が合わず使用できません。
- チェーンは、必ずシマノスーパーナロータイプチェーンを使用してください。ワイドタイプチェーンは使用できません。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の劣化は保証いたしません。
- 取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

ご使用方法

SI-5GS0A-001

FD-3403

フロントディレイラー



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961

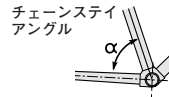
株式会社 シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577

機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

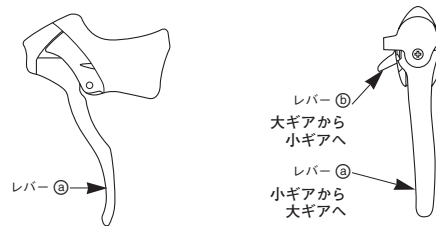
シリーズ	SORA
シフティングレバー	ST-3400
アウターケーブル	SIS-SP41
スピード	27
フロントディレイラー	FD-3403
フロントチェーンホイール	FC-3403
リアディレイラー	RD-3400-GS
フリーハブ	FH-3300
カセットスプロケット	CS-HG50-9
チェーン	CN-HG53
B.B.ガイド	SM-SP17

仕様

タイプ	バンドタイプ / 直付タイプ	チェーンステイアングル
大ギア小ギア歯数差	20T以下	
大ギア中間ギア歯数差	11T	
取付けバンド径	S (φ28.6mm)、 M (φ31.8mm)、L (φ34.9mm)	
チェーンステイアングル (α)	63° - 66°	
チェーンライン	45mm	

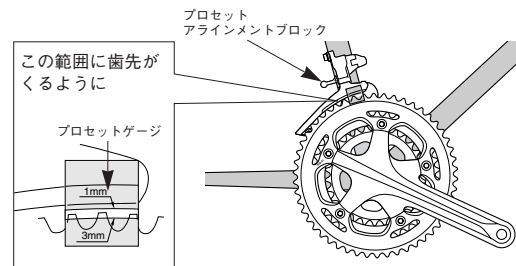


フロント変速方法 (ST-3400)

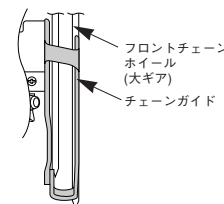


フロントディレイラーの取付け

図のように調整し、フロントディレイラーを取付けてください。このときプロセットアライメントブロックをはずさないでください。



チェーンガイド外プレートの平らな部分が大ギアの真上の位置で大ギアと平行。
5mmアレンキーを使用して固定します。



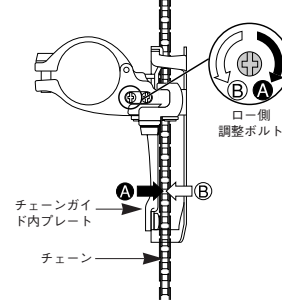
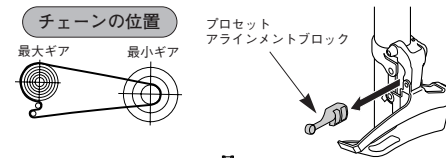
締め付けトルク:
5 - 7 N・m {50 - 70 kgf・cm}

SISの調整

必ず次の順序で行ってください。

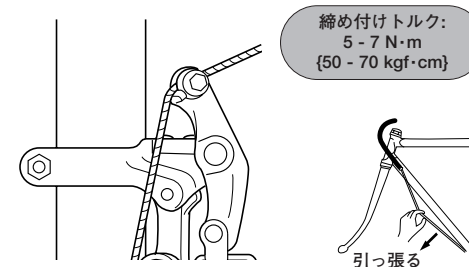
1. ロー側の調整

まずプロセットアライメントブロックをはずしてください。次にチェーンガイド内プレートとチェーンの隙間を0〜0.5mmにセットしてください。



2. インナーケーブルの取付と固定

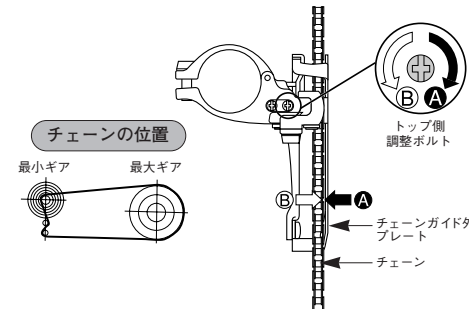
インナーケーブルを引っ張りながら固定ボルトを5mmアレンキーで締めて固定してください。



図のようにケーブルの初期の伸びをとった後、再びフロントディレイラーに固定しなおします。

3. トップ側の調整

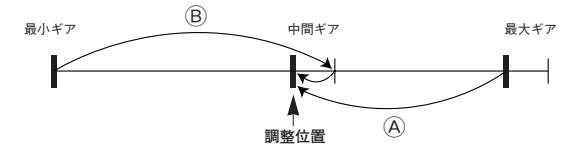
チェーンガイド外プレートとチェーンの隙間を0〜0.5mmにセットしてください。



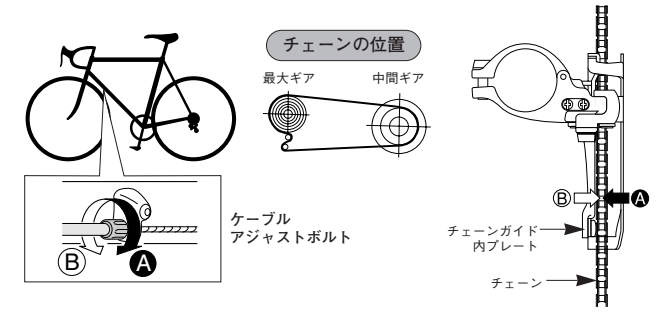
4. ミドルギア位置での調整

チェーンをリアスプロケットの最大ギアにセットし、フロントはミドルギアにいた状態で調整します。

注：フロントをミドルギアに入れる場合①大ギアからミドルギアに入れる方法と②最小ギアからミドルギアに入れる方法がありますが①の方法で行ってください。フロントディレイラーの位置が異なるためです。

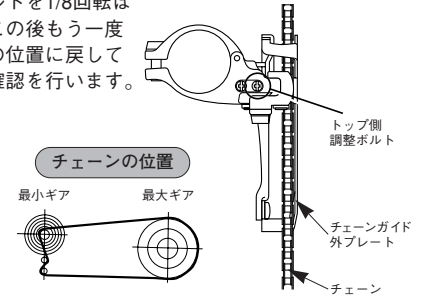


チェーンガイド内プレートとチェーンの隙間が0〜0.5mmになるようにアウターアジャストボルトで調整してください。



5. トリム機構の調整と確認

クランクをまわしながらレバー (b) を軽く操作してフロントディレイラーがわずかに小ギア方向に移動することを確認します。この時フロントディレイラーが大きく動いてチェーンが小ギアに変速する場合は、トップ側調整ボルトを1/8回転ほど戻してください。この後もう一度チェーンの位置を元の位置に戻してトリム機構の調整と確認を行います。



6. 変速の確認及び微調整

1〜5を終えた後、シフティングレバーを操作して変速の確認をします。(使用しているうちに変速しにくくなった場合も同様です。)

クランク側へチェーンが落ちてしまうとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/4回転ほど締める
中間ギアから大ギアに変速しにくいとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどどす
中間ギアから小ギアに変速しにくいとき	ロー側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどどす
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイラーのアウタープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどどす
大ギアから変速して中間ギアを飛び越えてしまうとき	アウターアジャストボルトを反時計方向に1〜2回転ほどどす
中間ギア位置でリアを最大ギアにした場合、チェーンがフロントディレイラーインナープレートと干渉する場合	アウターアジャストボルトを時計方向に1〜2回転締める
ボトムブラケット側へチェーンが落ちてしまうとき	ロー側調整ボルトを時計方向に1/8回転ほど締める
チェーンがフロントチェーンホイールの最小ギアの位置でリアを最大ギアにしたとき、チェーンがフロントディレイラーのインナープレートと干渉する場合	ロー側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどどす

ST-3400の取扱い説明書をあわせてお読みください。